

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- ・ 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- ・ 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- ・ 二次医療を中心に担当します。
- ・ 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- ・ 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

初期臨床研修

2年間を振り返って

研修医 湖山 恵多



鳥取市立病院で初期研修をさせていただいております、湖山恵多と申します。2023年の春に入職してから、もうすぐ2年が経ちます。今の自分に対して自己評価を行うならば、医師としての一步をようやく踏み出すことができたのではないかと、いう気持ちです。

今までの診療場면을振り返ってみると、悩みを感じないときはあまり無かったと思います。日々、鑑別疾患や検査結果の解釈、治療の方針、さらには患者さんとの接し方に至るまで、自分の行動に誤りが

無いかどうか不安がありました。悩むたびに指導医の先生にご指導を賜り、勉強させていただきました。

時には、悩んでいる暇もないような緊急の症例にも出会います。こういった場面では複数の医療スタッフが協力して診療にあたるものですが、研修を始めたばかりの頃の自分は何もできず、チームの助けになれないことが度々ありました。救急での研修を終えた今なら幾分迅速に行動できるようになりましたが、医師という立場でチーム全体を主導する役割を全うするには、まだまだ経験が浅いと自覚しています。毎回の診療を大切にして、知識と経験を蓄えていくことが大切だと感じます。

経験が浅く頼りない私に診療に関わらせてくださった患者さん、ご家族、医療スタッフの方々へこの場を借りて感謝申し上げます。来年度からは、循環器内科の内科専攻医として県外の病院で修練を積んで参ります。全ての患者さまに良質で丁寧な診療を提供することを目標にがんばります。



当院から
お知らせ

人工関節手術支援ロボットを 2機種導入!

鳥取東部地区に最先端の医療技術を

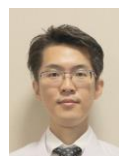
この度当院では、人工関節手術のさらなる精度向上と患者さんの負担軽減を目的として、鳥取県東部地区では初めてMako（メイコー）とROSA（ロザ）の2台の人工関節ロボットを導入することとなりました。

これまで当院では人工股関節置換術においてポータブルナビゲーションによるコンピュータ支援を受けて手術していましたが、今回導入するロボット支援手術は人工股関節置換術だけでなく人工膝関節全置換術でも事前の詳細な手術計画とリアルタイムの調整を可能にし、より正確な骨切りと適切なインプラント設置を実現します。その結果、術後の機能回復の向上や合併症リスクの低減が期待されます。また、手術の個別最適化が進むことで、患者さん一人ひとりに最適な治療を提供できるようになります。

鳥取県東部地区は21万人の医療圏で高齢化率は31%とも言われ、さらに高齢化が進むことが予想されることから、変形性股関節症や変形性膝関節症に対する人工関節手術の需要が高まり、当院でも人工関節手術の症例数増加が見込まれます。人工関節ロボット導入によりインプラント設置の正確性が担保されるだけでなく、術者や手術室スタッフの負担減も期待できます。

この度導入した人工関節ロボットを活用した低侵襲で安全な手術を推進し、引き続き地域の皆様により良い医療を提供してまいります。

河村 涌志
整形外科 医長



stryker社

Mako

ロボティックアーム手術支援システムによる
人工股関節／膝関節全置換手術

鳥取県
初導入
2025年2月現在



Zimmer Biomet合同会社

ROSA Knee System

ロボットアシストで人工膝関節置換術を
低侵襲かつ合併症リスクを低減

鳥取県東部
初導入
2025年2月現在



これらのロボットを用いた手術の費用は保険適用となり、高額療養制度の対象です。

医師を目指す
生徒・医学生の方へ

鳥取市立病院 医師奨学金制度

奨学生募集 について

この制度は、将来鳥取市立病院で医師として勤務しようとする医学生に奨学金を貸与することで、医学生の修学を支援し、鳥取市立病院に必要な医師の確保を図ることを目的としています。

この趣旨に基づき、令和7年度の奨学生を下記のとおり募集します。

お問い合わせ

鳥取市立病院 教育研修センター

〒680-8501 鳥取市的場1丁目1番地

TEL. 0857-37-1522(代表)

FAX. 0857-37-1553

募集人数

および学年

(令和7年4月現在の学年)

1年生 2名

2年生 2名

3年生 1名

4年生 2名

5年生 2名

6年生 1名

募集期間

令和7年4月1日(火)～4月30日(水) 消印有効

※貸与決定者が募集定員に達しない等の理由により、募集期間を延長する場合があります。

奨学金 返還の免除

この奨学金は、奨学金の貸与期間に応じて、次の条件を満たせば、返還が全額免除されます。

貸与を受けた期間
(貸与を開始する学年)

当院で
初期臨床研修 + 当院で常勤医師として勤務する年数

6年間(1年生)

2年間

5年間

5年間(2年生)

2年間

4年間

4年間(3年生)

2年間

3年間

3年間(4年生)

2年間

2年間

2年間(5年生)

2年間

1年間

1年間(6年生)

2年間

その他応募要件
などの詳細は、
当院ホームページ
をご覧ください。



例) 新1年生から6年間貸与を受けた場合、初期臨床研修を当院で行い、その後5年間常勤医師として勤務すると全額返還免除となります。

point
01

月額 **20** 万円貸与

point
02

条件を満たせば
返還不要

point
03

鳥取市民でなくても
利用可能

point
04

どの大学医学部でも
利用可能※

※ただし、卒業後に勤務義務が課せられる大学を除く